

# 用紙厚

## 用紙厚モード・メニュー

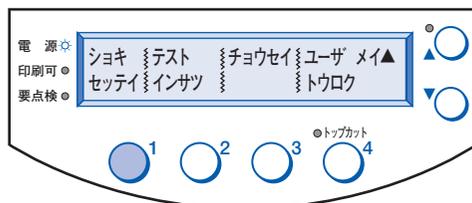
用紙厚自動検出で設定される印字ヘッドと用紙のギャップを、用紙吸入ごとに自動的に検出するか、**コテイ**にして用紙吸入ごとの用紙厚検出動作をしないかの選択ができます（固定するときのギャップは、「拡張メニュー / 印刷濃度調整メニュー」で選びます）。



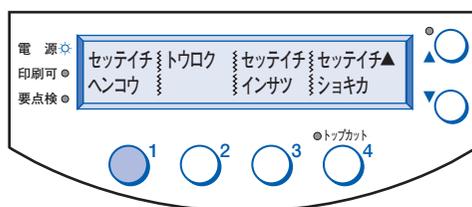
メモ

初期設定メインメニューを表示させるまでの操作は、「初期設定メインメニュー」をお読みください。

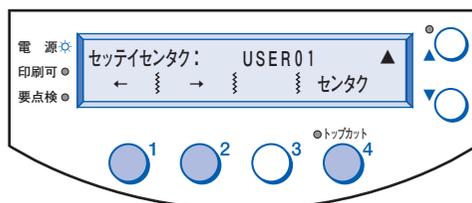
- 1 初期設定メインメニューで、スイッチ○<sup>1</sup>を押します。



- 2 スイッチ○<sup>1</sup>を押して、用紙厚モード・メニューに入ります。



- 3 スイッチ○<sup>1</sup>又はスイッチ○<sup>2</sup>を押して、設定を変更するユーザを選びます。  
(**ユーザキョウツウ**では設定を変更できません。)  
スイッチ○<sup>4</sup>を押して確定します。



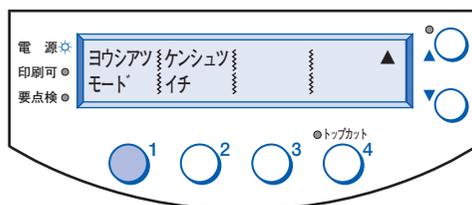
- 4 スイッチ○<sup>4</sup>を押します。



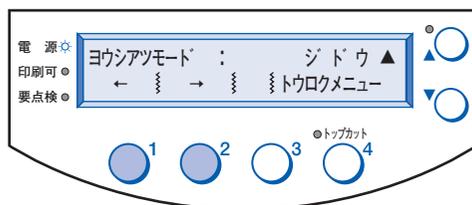
- 5 スイッチ○<sup>1</sup>を押します。



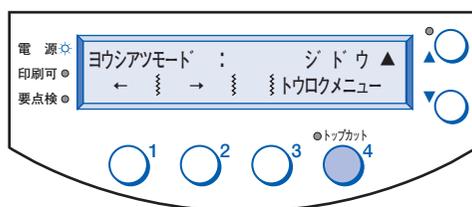
- 6 スイッチ○<sup>1</sup>を押して、用紙厚モード・メニューに入ります。



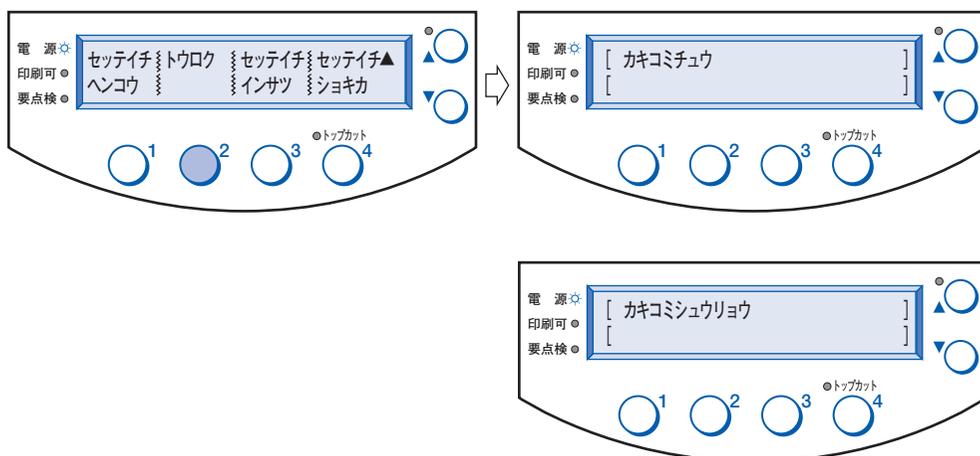
- 7 スイッチ○<sup>1</sup>又はスイッチ○<sup>2</sup>を押して、**ジドウ**又は**コテイ**を選びます。  
工場出荷時の既定値は**ジドウ**になっています。



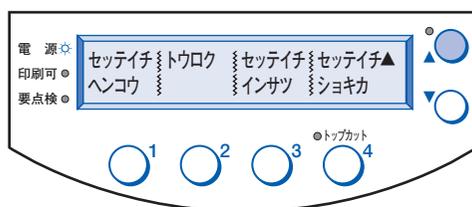
8 スイッチ○<sup>4</sup>を押します。



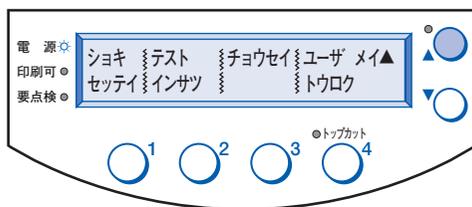
9 スイッチ○<sup>2</sup>を押して登録します。



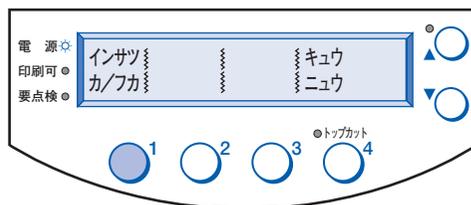
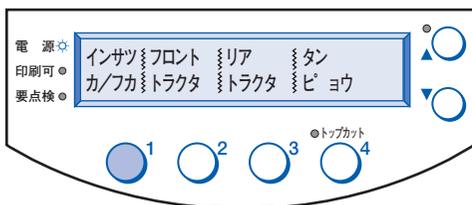
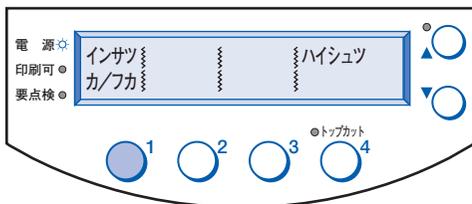
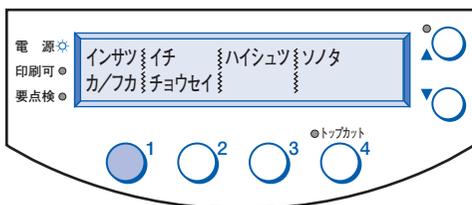
10 スイッチ▲○を押します。



11 スイッチ  を押します。



12 次の6パターンのどれかが表示されます。  
 スイッチ  を押すと、<印刷可 > になります。



## 用紙厚検出位置選択メニュー

厚さが一様でない用紙を使う場合に、用紙厚自動検出を行う位置が変更されます。



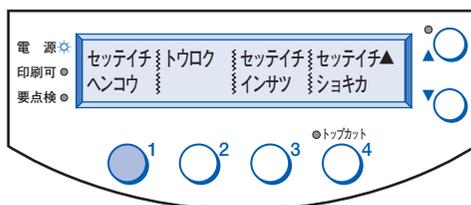
メモ

初期設定メインメニューを表示させるまでの操作は、「初期設定メインメニュー」をお読みください。

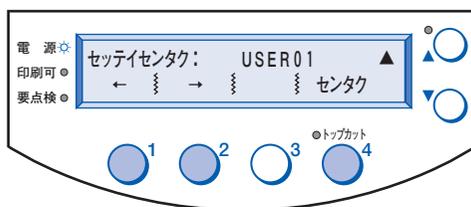
- 1 初期設定メインメニューで、スイッチ○<sup>1</sup>を押します。



- 2 スイッチ○<sup>1</sup>を押します。



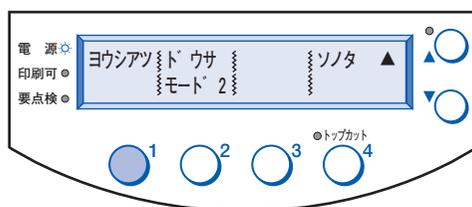
- 3 スイッチ○<sup>1</sup>又はスイッチ○<sup>2</sup>を押して、設定を変更するユーザを選びます。  
(ユーザキョウツウ)では設定を変更できません。  
スイッチ○<sup>4</sup>を押して確定します。



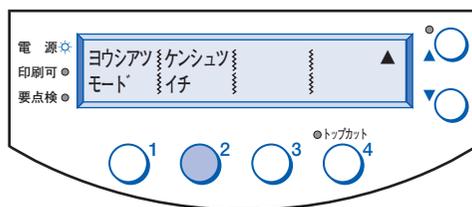
- 4 スイッチ○<sup>4</sup>を押します。



- 5 スイッチ○<sup>1</sup>を押します。



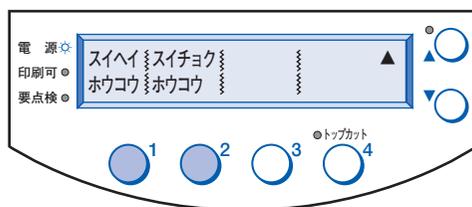
- 6 スイッチ○<sup>2</sup>を押して、用紙厚検出位置選択メニューに入ります。



- 7 設定しようとする方向に応じて、スイッチ○<sup>1</sup>又はスイッチ○<sup>2</sup>を押します。

水平方向の検出位置を変える場合：スイッチ○<sup>1</sup>

垂直方向の検出位置を変える場合：スイッチ○<sup>2</sup>



## 8 スイッチ○<sup>1</sup>又はスイッチ○<sup>2</sup>を押して、選択範囲を指定します。

### ・水平方向の範囲を指定する場合

スイッチ○<sup>1</sup>又はスイッチ○<sup>2</sup>を押して、**0.6インチ**～**8.0インチ**のうち適切なものを選びます。

(工場出荷時の既定値は**3.0インチ**で、印字開始位置から用紙中央方向の50.8mmの位置になっています。1ポイントの増減で2.54mm移動します。)

引き続き、垂直方向での検出位置を変えるときは、スイッチ▲○を押します。



### ・垂直方向の範囲を指定する場合

スイッチ○<sup>1</sup>又はスイッチ○<sup>2</sup>を押して、**TOF**又は**1/6インチ**～**30/6インチ**のうち適切なものを選びます。

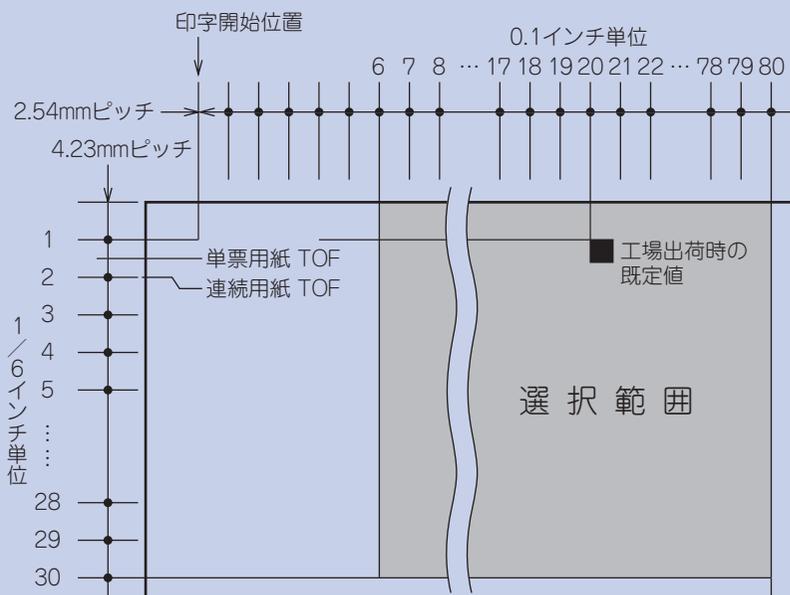
(工場出荷時の既定値は**TOF**で、用紙先端から単票用紙で6.4mm、連続用紙で8.5mmの位置になっています。1ポイントの増減で4.23mm移動します。)





メモ

### 水平・垂直方向の検出位置の選択範囲



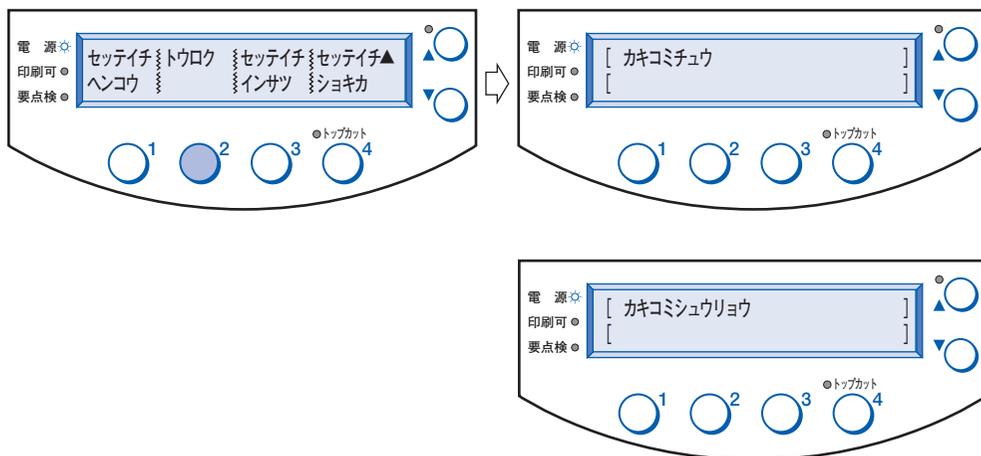
メモ

スイッチ▲○を押して、水平・垂直方向の切換えができます。

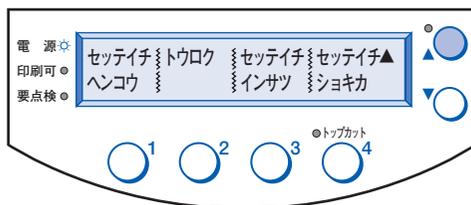
9 スイッチ○<sup>4</sup>を押します。



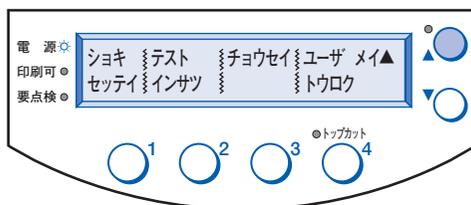
**10** スイッチ  を押して登録します。



**11** スイッチ  を押します。



**12** スイッチ  を押します。



- 13** 次の6パターンのどれかが表示されます。  
 スイッチ  を押すと、<印刷可>になります。

